

# 中学生 思春期 親の離れ方



静岡大学教授 馬居政幸

## 夫婦の会話

「これで子どもが二人ならたいへんでしょね、心配で……」  
「そうだな、いろんなことを考えて悩むだろうな……」

最近、妻と二人にならたときによく出る会話である。その理由の一つは、長男が高校三年で大学受験の年になったことに加えて、長女が中学二年で、思春期まっ盛りの反抗期にいるからである。

子ども二人が現代家族の平均。その一人が受験生なら、家族の行動は大きく制約されるはず。とくにわが家のように、三LD

Kのアパート住まいでは、その気配りは並ではない。加えて、もう一人が青春まっ盛りの反抗期なら、「なぜお兄ちゃんばかり……」と叫ばれて、オロオロした経験があるかたも少なくないのではないか。

だが、わが家にそんな余裕はない。今なお親の手と声を必要とする、もう二人の子ども、すなわち、小六の次男と小四の次女がいるからである。これがもう一つの理由。

長男が勉強中でも、長女が反抗していても、私も夫婦にそれらにかまう余裕はない。妻は親子六人が日々生活するために

必要な家事を回転させることで精いっぱい。私はそのための資金稼ぎに奔走しなければならない。

## 親として七転八倒

とくに朝は戦争、時間通りに四人を家から追い出すのが夫婦の共通の課題。夜はちよつと油断すれば見続けようとするテレビを、八時に消させることが勝負の分かれ目。夜十時までに、下二人を、宿題↓明日の用意↓風呂↓ベッドの中、という行動に追いやるには、ギリギリの時間だからである。もしこのタイミングを外すと、明朝、寝不足で二段ベッドから降りてこない次



男次女を怒鳴る妻の音が、家族全員の耳に響き渡ることになる。このドタバタまっ最中に、何を言っても無駄なことは、上二人も承知せざるをえない。勉強しているから静かに、と言っても十分と保たず、どんなにむかついても、無視されるだけだからである。

どうせ駄目なら自分で工夫するしかない、食事が終われば上二人はそれぞれ自分の机に向かっていて。家族六人、三LD

Kのわが家では、自分の机の周辺のみが自分だけの世界だからである。

そして、子どもがそれぞれ自分の世界に落ち着き、夫婦でビールを飲みながら対面できるのはニュース23の筑紫さん、ニュースステーションの久米さんの顔を見ることができる日はほとんどない。

## 改めて恋人に

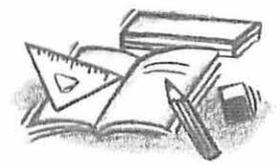
中学時代は思春期まっ盛り。

男の子と女の子が魅力ある男性と女性に変身するために、自分をはぐくんできた温かい世界を捨てようとあがく時期。だから反抗する。

もしこの時期に、親が子どもの行動一つ一つに目が届けばどのようなになるのか。正常に育っている子どもであれば、その一つ一つに反抗せざるをえないであろう。一人の人間として自立つためには、親の庇護を拒否しなければならぬからである。したがって、問題なのは子どもではなく親の離れ方。

方向は二つある。一つは、子どもの自立のモデルになる魅力的な男女（恋人）に変身すること。もう一つは、子どもを一人の男性あるいは女性として尊重すること。

そのために、私も夫婦がどんな努力をしてきたかは、次の機会に。



中学生

# 夫婦の協力



静岡大学教授  
馬居政幸

## 思春期に吹く嵐

「今日、たいへんだったのよ、ふすまは破るは、物を投げるはで」

「いよいよ始まったか」

長男が中学一年の冬、夜十一時ごろ帰宅した私を待っていた妻との会話です。思春期真っ盛りの子がいては、何が起ったか想像できると思います。長男が、夕食のあと、自分の部屋で宿題をしていると思ったら急に暴れだし、手がつけられなかったとのこと。動機不明でわけがわからない、と妻はふさぎこんでしまいました。

しかし、私には覚えがありません。中学時代に同様のことで母や祖母を困らせたからです。そのため、大丈夫、正常に成長している証拠、と妻に言ったものの、わが家の家族構成を考えると不安になったのも事実です。

兄弟姉妹がいない私の中学時代は、嵐が過ぎるのを待てばよかったのですが、現在は親子六人の狭い官舎での生活。長男の顔色のみでは動けません。そこで夫婦で出した結論は、私が家で仕事をするのでした。

理由は二つ。一つは、男の子から男になるために噴出する思春期特有の感情にとまどう長男

に、仕事をする姿により、一人の人間として生きるモデルを提示すること。もう一つは、下の三人の世話と、日々の生活を進めることで手いっぱい妻に代わり、家庭の中の秩序をつくることです。

## 新たなルールづくり

しかし、いざ仕事を始めてみて困惑しました。三LKの官舎の中では、妻と子どもたちの怒鳴り声と叫び声の合唱に「うるさい、仕事ならん」という私の声が合わさっただけでした。そのため、家族で話し合って（私の一方的要求の面もありました



が）ルールをつくりました。

テレビは一日一時間で夜八時以降は土曜日だけ。小学生は九時半、幼稚園児は九時までに寝ること。長男は風呂掃除。長女は食事を運ぶ。次男は食事のかわづけ。次女は玄関の靴の整理。起きたときと寝るときはあいさつすること。

いずれの約束も、直接的な理由が私の仕事のじゃまになる騒音を減少させるため、という生活の必要にもとづいた秩序づくりでした。しつけではあり

ません。また、実際には、私の仕事や妻や子どもたちの都合で破られる日も少なくありませんでした。しかし、少なくとも親子六人が、互いの違いを前提に、自分がしなければならぬ（したい）ことを狭い部屋で行うために、必要なルールを何とかくりだしてきたことも事実です。

## 相談の習慣づけ

大学で夜中まで仕事をしてきた私が、長男の思春期を契機に仕事のしかたを変えることがで

きたのは、夫婦の間で次のような原則があったからです。

① 子どもの情報を共有する。  
② 互いの役割を明確にする。  
③ 夫婦で語る時間を毎日とる。

日々成長する子どもの変化を知ることが、父親としての責任を果たす第一歩。ついて、父親として直接子どもにかかわる原則を明確にすること。わが家の場合、日々の生活に即したルールは母親の役割。命と差別と金銭に関することを教えるのは父親としての私の役割。この三つは人間として社会で生きるための基本原則だからです。これに、長男のおかげで、仕事の世界と多様な人が共に生きるためのルールづくりが加えられました。

そして、このいずれもが、毎日、子どもたちが寝たあとに、夏はビール、冬は熱燗を飲みながら夫婦で話をする、という習慣の中で培われたものでした。



中学生

# 親の離れどき

## 子どもの言葉から



静岡大学教授

馬居政幸

### 成長の証明

思春期とは、男の子と女の子が「男と女」として自ら立つために、自分を教えはぐくんできた温かい世界を捨てようとする時期。その第一歩は、親の庇護から自由になることです。その意味で、中学生が親に反抗するのは、むしろ正常に成長している証拠。問題は子どもではなく、親の離れ方にあります。このような観点から、親のあり方を考える方向として、前回（七月号）二点提示しました。一つは子どもを男性・女性として尊重すること、もう一つは自

立のモデルになる魅力的な男女（恋人）に、親が変身することです。この具体例を私自身の経験から述べるのが今回の課題です。

### 節目は言葉に

しばらくぶりに出会った知人の子どもの大きさに、驚いた経験のあるかたは多いと思います。逆に、人から指摘されて初めて自分の子どもの成長に気づいたかたも少なくないでしょう。毎日見ていることで、かえってわが子の成長の節目を見逃すことがあるようです。とくに父親の場合は鈍感になりがちです。私も例外ではありませんでした。

このことを自覚させてくれたのが次の二つの言葉です。

①「ちゃんとズボンをはいてください」

②「そうやって決めつけるから、できなくなるんだ」

①は、現在中二の長女が小五の夏、風呂あがりにな着姿で涼んでいた私に向けて発した言葉です。その語気の鋭さに驚く私の耳もとで、妻が「レディの前で失礼よ」とささやいてくれました。娘はいつのまにか私が入っていけない世界にいました。一人の女性として扱われるからこそ、女性として生きることが出来ます。一人の人間として



扱われるからこそ、自立への道を歩むことが出来ます。思春期にある者に、子どもという言葉を用いることへの疑問符を、長女の言葉は教えてくれました。

②の長男の言葉はさらに厳しいものでした。組み立て式レーシングカーを欲しがると六歳下の次男に、できるわけがないと決めつけた私に向けて、語気荒く言い放ったのです。長男が中三の冬休みのことでした。そこには、私の知っている楽

天家の男の子にかわって、父親の理不尽な言葉を拒否し、弟の自立を助けようとする、一人の若者がいました。

### 成長を阻むのはだれ

もし、私が長女と長男の言葉を、子どものくせにと一喝していればどうだったでしょうか。二人は、内心では反感をもちつつも、私の前では子どもを演じ続け、男と女として生きる場は別の世界に求めるようになり、

私はますます二人の成長を知る機会を失う、という悪循環に陥っていたでしょう。

子どもは日々成長し、さまざまな場で多様な姿を現しているはず。それは、男と女として生きるための準備をしているということでもあります。

しかし、そのことに気づかずに、かわいいわが子のために、うちの子にかぎって、まだまだ子どもよ、私がいなければ何もできないのよ、と思いついていないでしょうか。親の期待にこたえて、かわいい○○ちゃんであり続けることを、子どもに強制していいのでしょうか。

子どもは、いい子であればあるほど、親の願う過去の自分を演じ続けなければなりません。子どもの自立を妨げているのはだれなのかを、改めて問いなおしてみてください（恋人への変身」は次回）。



今月の招待席●蛍の話あれこれ 大竹和男 9  
 教育評論●親の思惑・子の言い分 清田乃り子 17  
 あの子どもの時代●普通の子でした 中山雅史 愚り・中山儀助 34

教師が語る “教え子のサクセス・ストーリー”

限りなき感動する心 裾野東小・齋藤廣雄 22 悲願かなわず 初倉小・松田宏 23  
 開いた雨戸 中瀬小・吉野台二 24 自力で開いた道 沼津蓬二小・笹津真知子 25  
 夢を追いかける 新通小・鈴木通雄 26 およめさん 浜松南小・森都子 27  
 青春の放浪メルボルン初秋 本誌講演会講師・大竹武士 28 がんばったN君のこと 千代田小・良知成恭 29  
 トライする姿勢 静岡商業高・齋藤隆 30 親の勇気ある挑戦 南伊豆南中・尾形晴子 31  
 常にベストを尽くす 浜松中部中・竹村武次 32 くじけないA子さん 熱海蓬二小・内田絢夫 33

特集

前略、保護者さまへ先生からの2000字メッセージ 36

子ども & 親 & 先生

興阪中・高橋俊一 穂志小・杉本守廣 森町豊田小・臼玉順子 内野小・大城直樹  
 細江中・伊藤友子 高台中・高林英幸 伊東北中・鈴木博一 竹麻小・渡邊清江  
 相生天小・浅野多恵子 八岳小・山田典子 大富中・齋藤秀幸 向山小・杉本幸子  
 原里中・飯塚美奈 沼津第一小・後藤幸久 富士南中・川嶋宏子 小川小・長谷川佐  
 亀小中・瀧浪宏教 辻小・松井博毅 安東中・前田恵 瀬戸谷小・松浦紀子  
 母島中・石川慎朗 原泉小・森田尚子  
 この子らの訴えるもの●子どもへの期待 松本良枝 42  
 直撃ノ子どもインタビュー●両親のここが好き！ 南伊豆・東中学校二年A組 46  
 PTAホントはネ 48

おやこんぐ

てつくりえいしよん●アイスクリーム 50  
 おもしろ動物園●シカの赤ちゃん 日本平動物園・松下憲行 52  
 おもしろ絵本館●べりところのかいすいよく 子どもの本研究者 滝井なみき 53  
 おやこんぐサイエンス(動物)●ツバメ サンクチュアリ・ジャパン 馬塚文司 54  
 おやこんぐサイエンス(植物)●アシサイ 自然愛好家 藤江謙一 55  
 おやこんぐテスト 56

子育てゼミナール

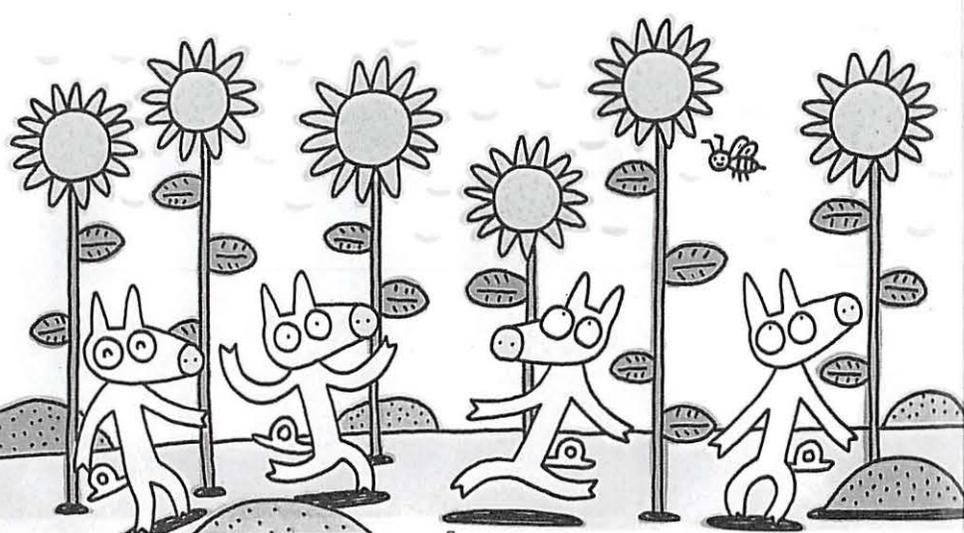
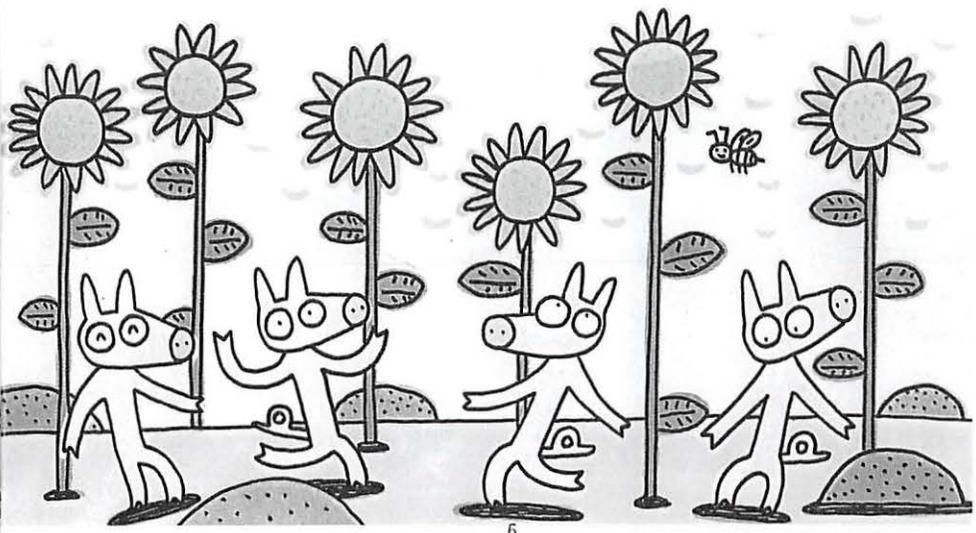
深谷昌志のチャイルドウォッチング●父親 静大教授・深谷昌志 58  
 家庭教育講座(小学生)●心の余裕を育てる 県立天竜養護学校・山本健一 62  
 家庭教育講座(中学生)●思春期、親の離れ方 静大教授・馬居政幸 64  
 親の悩み&子どもの悩み●親子で探したもう一人の自分 県立教育研修所教育相談部 66  
 世界の子どもたち●シドニー日本人学校 函南中・沢田徹 68  
 DO/家族●浜松市・寺田悦子さん一家 72 現代っ子イラスト風物観 57

グラフィア

いっしょにあそぼうよ●大井川鉄道 1  
 学校じまん・たからもの●蒲原東小学校 8  
 イラストポスターかわり静岡この一品●三島・てなし大まんじゅう 76  
 ハイスクールレポート●県立天竜林業高等学校 78  
 わんぱくギャラリー●イラスト編 73 絵画編 表IV 先生撮つてよノ 74  
 WAAWAAホームインタビュー●伊東市・長田早智子さん 81 わいわい広場 87  
 フルーツパンチ 89 「作文コンクール」のお知らせ 95

わいわい

さし絵・イラスト 宮西達也 もくじ・49 青島正和 44 村松麗子 57 広石直美 63ほか おちあいエミ 89



もくじのイラストからまちがいをさがしてP.92  
 シホンカードをもらおうノ(くわしくはP.92)

今月の招待席 ● 子どもの暗号 富田富士也 9  
 教育時評 ● 母の定期便 清田乃り子 17  
 あの子どもの時代 ● 屋根の上のヒーロー 林哲司 34

# 母親フォーラム

## 「みんなで話そう学校のこころ・子育てのこころ」

浅田直美(天城湯ヶ島町) 高塚紀栄(藤枝市)

読者モニター座談会 塚本志津子(御殿場市) 高野芳子(森町)

出席者 ● 辻山奈賀子(富士市) 野元悦子(袋井市)

寺尾恵(静岡市) 斉藤恵津子(引佐町)

### 特集

前略、保護者さま！先生からの2000字メッセージ 36

富士宮東小・立古正道 清水南中・岩崎信秀 宇久須小・石川洋子 修善寺南小・白井尚子  
 宇佐美中・三浦秀雄 山田小・紫田早苗 清水町清水中・小出伸 沼津原小・門間信昭  
 元吉原中・伊東眞裕子 高洲中・滝井義和 井宮小・青野優 富士川第一小・望月三千代  
 西条中・本間江里子 島田第一小・鳥居修 相良中・飯田賢代 掛川第一小・石川靖  
 伊平小・藤原明徳 浜名灘中・中村秋男 神明中・鎌倉隆幸 浜名小・中島孝子  
 細江中・清水知子 八幡中・川井宏之

この子らの訴えるもの ● 性への関心 松本良枝 42

直撃！子どもインタビュー ● 最近いちばんうれしかったことは？ 三島市・錦田小学校二年二組 PTAホントはネ 48

### 子ども & 親 & 先生

### おやこんく

てつくりえいしよん ● トライナフラワーに挑戦 50

おもしる動物園 ● フニの歯 熱川バナナラフ ● 山本恒幸 52

おもしる絵本館 ● アナグマのもちよりパーティー 子どもの本研究者・滝井なみき 53

おやこんくサイエンス(動物) ● 海に戻れない子ガメ サンワチュウリ・シヤパン・馬塚丈司 54

おやこんくサイエンス(植物) ● クロガネモチ 自然愛好家・藤江謙一 55

おやこんくテスト 56

深谷昌志のチャイルドウォッチング ● 友達 静大教授・深谷昌志 58

家庭教育講座 小学生 ● 学校での子ども家庭での子ども 静岡・中島小養護教諭 櫻井久美子 62

家庭教育講座 中学生 ● 親の離れどき 静大教授 馬居政幸 64

親の悩み & 子どもの悩み ● あしたがあるから…… 西遠総合教育センター教育相談室 66

世界の子どもたち ● インドで「生きる」 郡田南小・比奈地聖一 68

DO/家族 ● 森町・高野芳子さん一家 72 現代つ子イラスト風物観 57

いつしよにあそぼうよ ● 掛川城下散策 1

学校じまん・たからもの ● 浜北市・鹿玉中 8

カメラロボ ● こだわり静岡の一品 ● 三ヶ日・大福寺納豆 76

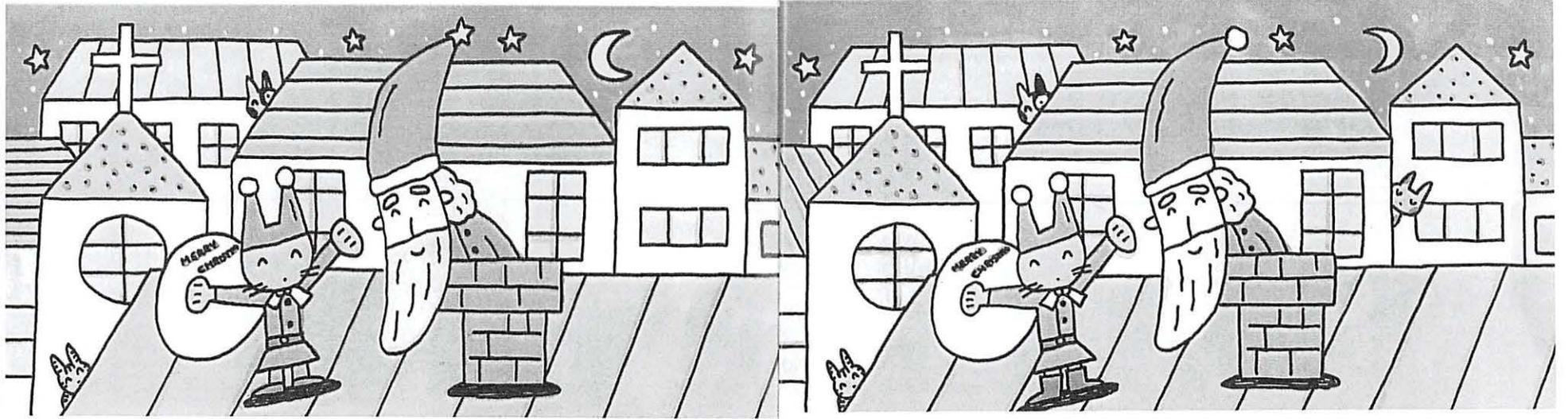
ハイスクールレポート ● 県立藤枝北高等学校 78

わんぱくギャラリー ● イラスト編 73 絵画編 表IV 先生撮つてよ！ 74

WAWA ホームインタビュー ● 浜松市・佐藤和子さん 81 わいわい広場 87

フルーツパンチ 89

さし絵・イラスト 宮西達也 もくじ 49 青島正和 44 村松麗子 57 広石直美 63 ほか おちあいエニ 89



もくじのイラストからまちがいをさがして、シホンカードをもらおう。(くわいはP.82)

# 子どもたちの主張

集	
島田市・島田第四小 高倉明子 14	浜北市・鹿玉小 三岡民枝 29
中川根町・中川根第一小 植田将基 16	富士川町・第一中 池田安規子 32
細江町・伊目小 白柳有里 19	藤枝市・葉梨中 杉山佳子 35
御殿場市・玉穂小 芹澤季久子 22	浜北市・北浜中 橋野貴彦 37
清水市・小河内小 北條多恵 24	浜松市・入野中 竹村知紗 39
榛原町・細江小 小泉あゆみ 27	

## 特 集

子ども & 親 & 先生	
前略、保護者さまへ先生からの2000字メッセージ 52	
伊東中・遠藤一成 初黒小・丸尾竹仲 三浦小・羽田野伊都子 韮山中・上野力永	
綱代小・本間万里子 北上中・正村マチ子 長泉小・松本勝 静清小・佐野志保	
草吉中・金子哲也 梅ヶ島小・古杉裕志 焼津豊田中・下山守 清水小・山崎康好	
清水小・石垣光雄 青島北中・海老岡正乃 牧之原中・須藤啓之 浜岡中・岡本康浩	
引佐南郷中・石田忠 北浜小・中村義雄 周南中・渥美法子 新原小・坪井恵美子	
ミテ目甲・田口博巳 相模小・市川悦子	
この子らの訴えるもの ● ほめられたい、しかられたい 松本良枝 58	
直撃／子どもインタビュー ● お父さんお母さんのことが好き 沼津市・大岡南小学校六年二組	
PTAホントはネ 64	

## おやこんく

てつくりえいしよん ● はんべん 66	
おもしろ動物園 ● 寒がりなワオキツネザル 浜松市動物園・原田修吉 68	
おもしろ絵本館 ● はだしのゲン 子どもの本研究者・滝井なみき 69	
おやこんくサイエンス(動物) ● キフチヨウ サンワチユアリ・ジャパン・馬塚丈司 70	
おやこんくサイエンス(植物) ● キフシ 自然愛好家・藤江謙一 71	
おやこんくテスト 72	

## 子育てゼミナール

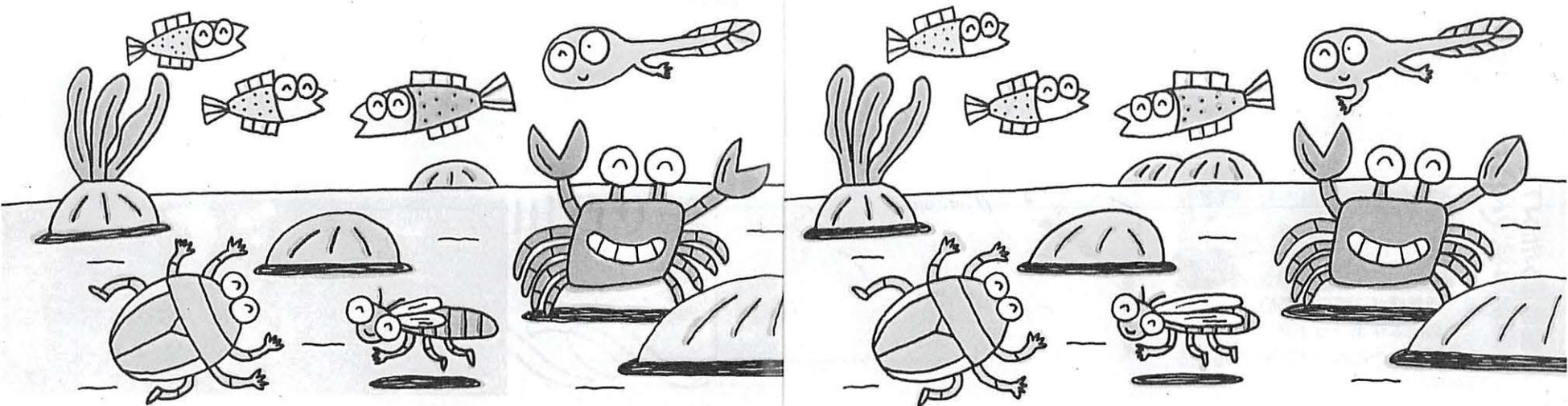
深谷昌志のチャイルドウォッチング ● 成績 静大教授・深谷昌志 82	
家庭教育講座(小学生) ● 子どもの自立と上手な子離れ 県立天竜養護学校長・山本健二 86	
家庭教育講座(中学生) ● 夫婦の協力 静大教授・馬居政幸 88	
親の悩みと子どもの悩み ● 親の心と子どもの心 西遠総合教育センター教育相談室	
世界の子どもたち ● アメリカンドリームの国 浜松市・佐藤台中教諭 大石悦司 92	
DO / 家族 ● 島田市・北川秀予さん一家 42 現代っ子イラスト風物視 81	

## グラフィア

いつしよにあそぼうよ ● 伊豆高原美術館巡り 1	
学校じまん・たからもの ● 焼津市・港中学校 8	
カメラロボさこだわり静岡この一品 ● 松崎町・桜葉 76	
ハイスクールレポート ● 県立島田商業高等学校 78	
わんぱくギャラリー ● イラスト編 73 絵画編 表IV 先生撮つてよノ 74	

## わいわい

わいわい広場 43 私の特集? 48	
さし絵・イラスト 宮西達也 65 青島正和 60 村松麗子 81 広石直美 87ほか	



●もくじのイラストからまちがいをさがして  
レホンカードをもらおうノ(くわしくはP46)